

【新潟ハーフマラソン 2019】まちづくり部会の取組み

【目的】

コースの大半が江南区であり、市内外から約 5,000 人が参加する大会であることから、大会を盛り上げるとともに、江南区の魅力を大会参加者や市民に PR する。

【内容】

ゴール付近に自治協のブースを設置し、下記の取組みを行った。(別紙参照)

①江南区の魅力が入った撮影スポットの設置

- ・ゴール地点を模した撮影コーナーを設置
- ・撮影スポットに親善大使や江南区の景色を活用
- ・撮影に協力していただいた方にオリジナルクリアファイルを提供 (500 枚)

②ふるまいドリンクの提供

- ・走り終えたランナー向けに、2 種類のドリンクを提供 (江南区の特産を活用)
コーンスープ : 700 杯、梅ジュース : 300 杯 計 1,000 杯提供

【予算】

約 80 万円 (ブース全体の企画・運営、撮影スポット、クリアファイル、ドリンク準備など)

【人員体制】

まちづくり部会 : 6 人

委託業者 : 5 人

事務局 : 1 人

【総評】(H30 区自治協議会提案事業の評価)

- ・企画から専門業者を絡めることで、H29 年度に比べ、より参加者が見込める内容とした。
- ・クリアファイルやドリンクは大変好評で、予定より早くなくなってしまった。
- ・SNS での発信を条件としたことで、大会参加者以外にも広く江南区を PR できた。

【当日の様子】



【オリジナルクリアファイル】



記録証が入る
クリアファイル

記録証



クリアファイルに入れた状態